



子どもも大人も心を一つに ～和太鼓を通して… 続編～

先月の園だよりの続編です。大人の和太鼓メンバーがたくさん集まり、数日後の夏祭りに向けて練習が進んでいます。私がどんぐり保育園に転勤してきてやりたかったことのひとつがこの和太鼓です。先月お伝えしたように、和太鼓は息がぴったり合う瞬間がとても気持ちがいいです。今、集まっている太鼓のメンバーも初めての方から経験者の方まで様々、練習も1回から複数回まで様々です。それぞれ都合をつけて参加できる範囲で参加してもらっています。どんな形でも一緒に叩けることが嬉しく、何より叩いた後の達成感を皆さんで味わえる瞬間が楽しいです。

団鼓連の東さんがこんなことをおっしゃいました。「間違えても大丈夫！周りにはみんないるから、笑顔でいきましょう」まさにその通りです。太鼓は一緒に叩いている人だけでなく、待っている人の声出しも大切です。みんなで声を出し、支え合いながら息を合わせていきます。

子どもたちの和太鼓も同じです。先日、初めて外で太鼓をした子どもたちの様子を担任が事務所に伝えにきました。「今までできていたのに、やればやるほどバラバラに…」と。やれなくなったのではなく、室内から外に出たことで音の反響がなくなり、今まで聞こえていた周りの音や声が聞こえにくくなったことにより、子どもたちは不安になったのではないのでしょうか。担任には「大きな声を出すことが大事だよ」と伝えました。その日の夕方にもう一度挑戦した子どもたち。午前中とは全く違い、大きな声を出すことで息がピタッと合っていました。東さんの言う通り、周りに仲間がいてくれるからこそその安心感、その中で自信をもって叩けますね。夏祭り当日の開幕太鼓をどうぞお楽しみに！！

やりたいことを実現 ～思いを出し合い形に～

今年は夜の夏祭り実現に向け、委員会の皆さんが、アイデアを出し合い進めてくださっています。またそれぞれの担当の中で、意見を出し合ったり、得意分野を生かしたり、作業がどんどん進んでいっています。自分たちだけの力だけではなく、大変な部分は外部のキッチンカーを頼んだりしながら、皆さんが楽しい時間を過ごせるようにと、三役さんを中心に準備が整ってきています。園の玄関にも素敵なポスターに始まり、模擬店のポスターも貼り出されています。見るだけでもワクワクしてきますね。

夏祭り委員の方も私もやりたいことを出し実現に向けて進んでいます。大人も子どもも保育園時代に思いを出し合い、仲間と協力し合い、やりたいことをどんどん実現していきましょう！

今年も水の神様が登場 ～プールびらき～

7月に入り一気に暑い夏がやってきましたね。プール開きとともにプール日和の毎日です。今年もどんぐり保育園に水の神様がきてくれました。(今年の神様はやま組の平口なのちゃんのお母さんと小松ゆあちゃんのお母さんでした)水の神様が登場すると、特に不思議そうな表情を見せていたのが3歳児の子どもたち。怖くはないけど神様って…何だろう??という表情です。毎年、神様が魔法の水をプールの中に入れてくれる瞬間は神秘的で、水遊びの安全を祈願するとともにプールでの約束を伝えてくれます。それによって子どもたちも安心してプール遊びを楽しむことができます。また、楽しむ事とともに、水の危険性も子どもたちと確認し、また職員間でも連携をとり、安全に気を付けながらプール遊びを満喫していきたいと思います。この夏、子どもたちはどんな成長を見せてくれるかな。